

団体名 NPO法人マmanoアマゾンニア

所在地 東京都



設立 2025年2月 Email info@mamanoamazonia.org HP https://mamano-amazonia.org/

団体概要

Mission

- マゾンチャクラを実践する家族農家の支援を通じて農家の収入向上を目指します。
- 熱帯雨林に生息する種の商用化支援を通じて熱帯雨林の保全を目指します。
- アマゾンチャクラの認知、普及活動を行います。
- 日本とエクアドルの交流による環境教育を通じた環境保護意識の啓蒙活動を行います。

Vision 豊かな熱帯雨林の保全とエクアドルのアマゾンチャクラ農法を実践する家族農家が安心して笑顔で暮らせる社会を目指します。



主な取り組み・課題

《熱帯雨林保全・生物多様性》
チャクラ農法（世界農業遺産）、
野生種カカオ保全、植樹

《貧困・収入向上》
家族農家支援、生産性向上、収入機会創出

《環境教育・文化・伝統の保全と啓蒙》
伝統的なチャクラ農法の認知促進、
地域文化と環境価値への理解の促進



主な活動地域

エクアドル ナボ県（アマゾン地域）

ナボ県は人口の55%以上が先住民で構成され、67%以上が国立公園として保護され、豊かな熱帯雨林と生物多様性のホットスポットとしても知られています。



これまでの連携実績

1.

連携先:

分野:

対象者:

強み:

成果:

2.

連携先:

分野:

対象者:

強み:

成果:

Shared Vision

連携によって実現したいビジョン

「豊かな熱帯雨林の保全」と「エクアドルのアマゾンチャクラ農法（世界農業遺産）を実践する家族農家が安心して笑顔で暮らせる社会」に！

※チャクラ農法は、アマゾンに暮らす先住民族が代々受け継いできた、**森を壊さず、森の多様性を活かして作物を育てる農法**です。カカオや果樹、薬用植物など、さまざまな植物と一緒に育てることで、森の生態系を守り、土を豊かにし、農薬や化学肥料に頼らず、農家の安定した収入につながるという循環を生み出します。

私たちができること

- ・現地情報の提供やローカルの先住民組合、研究機関、ローカルNGOとのパイプ役
- ・現地での植樹活動のノウハウやリソースの紹介。
- ・現地スタッフによる現在必要とされている農家、女性、若者に向けたキャパシティビルディングのメニューの提案。

サポートして欲しいこと

- ・植樹活動やキャパシティビルディングを通じた生物多様性の保護、家族農家の収入向上につながる支援。
- ・チャクラ農法で育てられた熱帯雨林に生息する希少性の高い種の食材、薬草をサステナブルな形での商用化。

ビジョン実現のためにチャレンジしたいこと

熱帯雨林保全を「見える価値」に

チャクラ農法による森林保全の成果を可視化（森林面積、生物多様性、CO₂吸収などの可視化・データ化）

世界農業遺産を「次世代につなぐ」

チャクラ農法を誇りと収入につながる未来の仕事になる支援をすることで、若い世代が継ぎたい農業を育てる。

支援者と森を「感情でつなぐ」

南米アマゾンの問題はなかなか自分ごとになりにくいアマゾンの商品や体験、支援を通じて「森を守る」当事者になれる関係をつくる。